1985年5月25日第三種郵便物認可　2013年9月1日発行（毎月1回1日発行）通巻527号

福祉のひろば 9 2013

社会福祉に関わり、働く若ものでつくりました！ Part2

特集

″寄り添う″って？ ″福祉のしごと″って？

「伝える」ことで広がっていく輪
まずは「福祉のしごと」を知ってもらおう！

編集　総合社会福祉研究所

住む人・使う人が主人公！

私たちは住む人・使う人の
立場に立って設計しています。
お気軽にご相談下さい。

京都建築事務所

〒　604－8083
京都市中京区三条柳馬場東入中之町１０
代表取締役社長　　川下　晃正
ＴＥＬ　（０７５）２１１－７２７７
ＦＡＸ　（０７５）２１１－７２７０
http://www.kyoto-archi.co.jp/

〒601-8382
京都市南区吉祥院石原上川原町21
http://www.creates-k.co.jp

クリエイツかもがわ

TEL 075（661）5741
FAX 075（693）6605
価格税込・送料何冊でも240円

◉障害青年の「学びの場」づくり運動の先駆的実践！

福祉事業型「専攻科」
エコールKOBEの挑戦
岡本正・河南勝・渡部昭男◆著

障害のある青年も「ゆっくりじっくり学びたい、学ばせたい」願いを実現した学びの場「専攻科」、ゆたかな人格的発達をめざす！

定価2100円

ケアメンを生きる
男性介護者100万人へのエール
津止正敏◆著

男女とわず誰もが介護を担う時代。家族と自分の老後を安心して託せる、新しい介護のスタイルとシステムの創造を提起。

定価1680円

◉高次脳機能障害を正しく理解しよう！

なるほど高次脳機能障害
誰にもおきる見えない障害
橋本圭司◆監修　朝日新聞厚生文化事業団◆編

発症・診断、症状とその対応、リハビリテーションをわかりやすく解説した入門書。当事者・支援者の声と、回復後の生活環境・就労支援情報を豊富に盛り込みました。

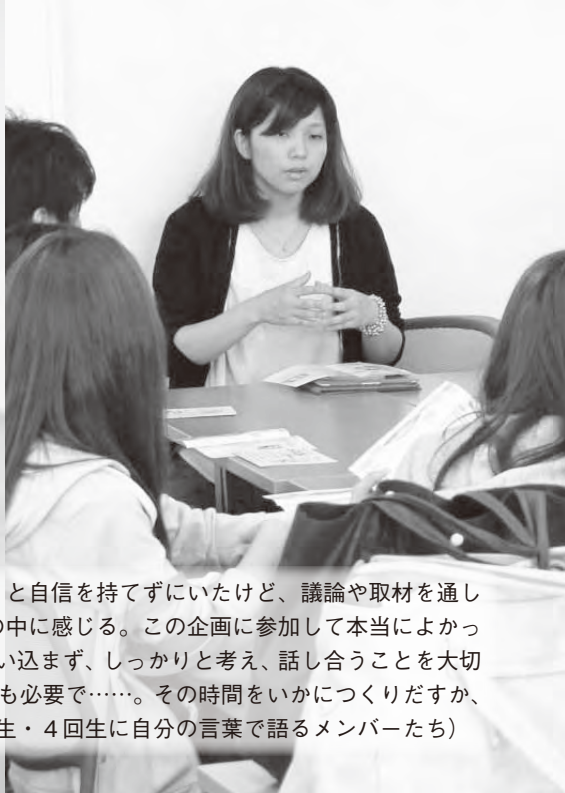
定価1260円

考える→伝える→ひろがる→つながる

“寄り添う”ってなに？という「答えのない問い」を、「むずかしいよね」と割り切るのか、とことん考えつづけるのか……。一緒にとことん議論してくれる仲間がいれば、考えつづけることができるんだと、今号の特集に取り組んで実感。議論の内容を職場でも報告・共有したいけど、自分の言葉で伝えるって本当にむずかしい。“寄り添うとは？”“福祉のしごととは？”をいろいろな場で議論を積み重ね、自分を深めていきたい。（写真は、今号の特集編集メンバーと佛教大学の植田章教授、1回生のみなさん。）

橋本美香さん（制服向上委員会会長）が私たちのインタビューを受けて、今号に登場します！

議論が楽しい！　悩み、議論することにしっかり価値をおける職場や福祉現場の環境を、自分の手で守っていかないとアカン！　自分の意見を発言するたびに緊張していたけど、自分が発した意見に対して特集編集メンバーから共感を得られた時の安心感は大きくて、このメンバーなら自分の考えを受け止めてくれる！という安心感があった。話せば話すほどに、メンバーとの意思疎通ができていき、思いを共有できたと思う。



自分の支援にずっと「これでいいのかな？」と自信を持てずにいたけど、議論や取材を通して「これでいいんや！」と思えるものを自分の中に感じる。この企画に参加して本当によかった！　何事に対しても、考えを決めつけず、思い込まず、しっかりと考え、話し合うことを大切にしたいけど、話し合うには気力も体力も時間も必要で……。その時間をいかにつくりだすか、工夫も必要と実感。（写真は、佛教大学の１回生・４回生に自分の言葉で語るメンバーたち）

今号の特集は議論！議論！議論！の連続でした。大変だけど、議論することでお互いにわかりあえ、自分の考えや実践に自信を持て、視野も広がり、新しいアイディアが生まれ、夢を共有できる……もはや一石何鳥かわかりません！(笑)　時間はかかるけど、みなさんも一緒に議論しませんか?!　あなたの椅子もありますよ♡（文・写真　特集編集メンバー一同）

社会福祉に関わり、働く若ものがつくるPart２

●特集● “寄り添う”って？ “福祉のしごと”って？

福祉のひろば
2013年9月号

里親さんに聞きました
無理せず、楽しく、自分にできることを 10
“寄り添う”ってホントむずかしい 14
この子らを世の光に
今こそ輝く☆ 糸賀一雄の思想 18
「伝える」ことで広がっていく輪
制服向上委員会 橋本美香さんインタビュー 27
スタンド・バイ・ミー
スタンド・バイ・ユー 38
ただそばにいて、同じ景色をみる

［第１回編集会議］
自分たちの“福祉”を伝えたい！ 7
私たちがつくりました！ 8
［第２回編集会議］
学生さんたちと一緒に議論したい!! 22
［第３回編集会議］
さて、９月号で何を伝える?? 36

佛教大学で学生に講義しました
４回生と考えました “寄り添う”ってなに？ 30
まずは知ってもらおう！ １回生に伝える“福祉のしごと” 34

〈座談会〉あらためて考える
“寄り添う”って？ “福祉のしごと”って？ 43

●連載●
フォーラム 上野さと子 52
待機児童解消は、認可保育所の大幅増設で
連載 小川政亮 第二部 自伝（18） 小川 政亮 54
金沢にて（前）
相談室の窓から 手厚いケアのある居住の場を（2） 青木 道忠 58
わらじ医者 早川一光の「よろず診療所日誌」 早川 一光 60
育つ風景 打たれ弱い 清水 玲子 62
いっぽいっぽの挑戦（6） myまな板に込めた願い 繁澤 多美 64
映画案内 『明日の記憶』 吉村 英夫 66
現代の貧困を訪ねて 生田 武志 68
西成から生活保護切り下げ問題を問う
なにわ銭湯見聞録（五） ラッキー植松 70
いただきます！ 城東老人ホーム 72
野菜ゴロゴロ 鶏肉のトマト煮込み
私の研究ノート 多様な性を認め合って生きるために 古谷ミチヨ 74
ホームレスから日本を見れば ありむら潜 76
花咲け！男やもめ 川口モトコ 77

みんなのポスト 50／今月の本棚 49／福祉の動き 78
●グラビア● 考える→伝える→ひろがる→つながる

●表紙の写真●
今月号特集を企画・取材・編集した若者たち

●カット●
川本 浩

特集　若者でつくる「福祉のひろば」Part 2

“寄り添う”って？ “福祉のしごと”って？

後列左から、深谷弘和（立命館大学大学院）、山口碧（東京・白十字会白十字ホーム）、大塚佳奈（大阪・いずみ野福祉会法人本部）、山田優（大阪福祉事業財団高槻温心寮）、前列左から、北浦多恵子（京都・七野会糸屋町デイサービスセンター）、和田佳子（大阪福祉事業財団すみれ乳児院）

昨年９月号のPart １で提唱した「いきいき職場６か条」。みなさんの現場で活きているでしょうか？　あれから１年、やってきましたPart ２！　今年は東京の福祉施設で働く若者も編集に参加。頻繁に集まって編集会議ができない中、インターネットを駆使して企画・取材・編集を進めてきました。

今年のテーマは“寄り添う”――なんとむずかしいテーマ……☺。昨年の６か条のように「これだ！」という答えにはたどりつけませんでした。でも、さまざまな取材や議論を通して、“寄り添う”にあらためて向き合い、「そもそも福祉のしごとって何？」「専門性って何？」と、私たち自身の仕事の意味について考えてきました。その試行錯誤の過程を中心に発信します。

私たちが発信した“寄り添う”ことや“福祉のしごと”について、一緒に考えてください。

（申　佳弥）

第一回編集会議
3月13日

自分たちの〝福祉〟を伝えたい！

考える→伝える→ひろがる→つながる

⊙福祉の魅力とは？その魅力を伝えたい！

初めて顔を合わせたメンバー。みんな、雑誌をつくるのも初めてで、不安そうです。

まずは、普段、福祉に関わる私たちが思う「福祉とは？」を考える材料として、メンバーそれぞれの思いをアウトプット！

みんなが笑って生きていける社会をつくりたい!! 社会的弱者が「弱者」と言われない社会にしたい!! もっと利用者の幸せを実現したい!! そのためには自分自身の実践を豊かにしたい!! 人材不足を解消し、職場の環境を向上させたい!! 福祉をもっと知ってもらい、イメージアップさせたい!! もっと楽しく生きがい・やりがいを持って働きたい!! という共通した思いを持っていることがわかりました。

⊙福祉に関わる若者が考える福祉像・福祉観って？

今回のテーマは〝寄り添う〟。「福祉の仕事をもっと知ってほしい！」と思いつつも、「福祉ってこうやねん！」「寄り添うってこうゆうことや！」と説明できないことに気づいた私たち。「自分たちが考える福祉とはなんぞや！」を探るための企画にしようと決まりました。

〝寄り添う〟のヒントを探しに、里親さんと歴史のある福祉施設を取材することに決定！ そして、この企画を通じて考えた自分たちなりの福祉観（？）・福祉像（？）を伝えてみたいと、大学で社会福祉を学ぶ学生に伝えに行くことになりました。

（山田　優）

◎第一回編集会議の感想は??

★みんなと共感できる部分や、自分と同じように感じている仲間がいることがわかってすごく嬉しかった！参加してよかった！

★なかなか職場の外に目を向けることがないので、みんなとの交流や企画を通して自分の知識を広げて、幅を広げたい！

★〝福祉って何？〟とあらためて言われると、うまく伝えられない自分に気づきました。

企画を通して、自分の言葉で説明できるように、知識を広げられたらいいな！

学生のうれしい感想にほっと一息

山口　碧／介護士／25歳
［血液型］A型
［好きな色］白・青
［好きなこと］旅行・買い物
［願いごと］
たくさん休みをもらって海外に行きたい！
グアム！　イタリア！　フィンランド！
［関西人の印象］（東京在住なので）
みんな熱いな～！　会話のテンポ早っ！
あ、関西弁うつってしもた。（笑）

北浦多恵子／生活相談員・介護職／27歳
［血液型］A型
［好きな色］濃い青、淡い色、マゼンタ、ターコイズ……
［好きなことわざ］七転び八起き
［好きな映画］バーレスク、菊次郎の夏、色即ぜねれいしょん、カールじいさんの空飛ぶ家
［好きなこと・もの］食べる、飲む、自然、庭、着物、音楽鑑賞、運動神経悪いけど身体を動かすこと
［行きたいところ］マチュピチュ
［悩み事］すぐに眠たくなる、よく泣く、根本的に人見知り
［仕事のモットー］一護一笑（ひとつの介助でひとつの笑いや笑顔を）

はしゃぐときははしゃぎます！

和田佳子／保育士／29歳
［好きな色］パステルカラーな黄緑
［好きな国］日本の大阪！（海外旅行は好きだけど、日本の文化が一番素晴らしい！）
［行きたい国］フィンランドでオーロラを見る！　オランダでディック・ブルーナに会う！
［好きなことわざ］十人十色
［趣味・好きなこと］旅行、ライブ、温泉、ドライブ、登山、邦画鑑賞、乗り物
［願いごと］なが～～～～～～い休みが欲しい

学生の前で話す内容を練る
なかなかいい案が思い浮かばない
議論！議論！議論！